

暑い・熱い夏に

研究推進部長 丹生 憲一

長い梅雨が明け、1学期終業式を迎えました。先週は総合的な探究の時間の行事が続きましたので紹介します。

7月14日、後藤みなみさん（兵庫県人権教育研究協議会）による丹 BAL 台湾「台湾 日本 人生」と題した特別講演会を開催しました。後藤さんは日本留学、日本企業への就職を経て、国際結婚後、帰化されました。スライドで、中華民国の旅券、再入国許可書に記された「国籍 中国（台）」の文字を見せながら「私はなにじん？」と問いかけられました。後藤さんが高校時代まで経験した一党独裁政治、民主政になって変わった台湾、それに対する中国の圧力、今週開幕するオリンピックで中華民国の国旗を用いず、オリンピック旗を掲げる台湾選手の思い…と、自らの体験と想いを語っていただきました。

今回、強調されていたのは、女性総統の蔡英文（さいえいぶん）が進める、若者重視の SNS を活用した政治活動、新型コロナウイルスを封じ込めたスピーディーな対応、その内閣で活躍する IT 政務大臣唐鳳（オードリー・タン）の活躍、アジアで初めて合法化された同性婚…など、最新の台湾事情でした。

その台湾と若者同士がつながって、次の時代を築いてもらいたいという想いから、「日台の架け橋になりたい」と数々の交流を企画されています。

機会があれば、神戸の孫文記念館（移情閣）を訪れてみましょう。



7月15日、知の探究コース1・2年生の合同中間発表会と、丹 BALI の中間発表会を行いました。

知の探究コースでは、1時間目に1年生が紙芝居形式で「地域の魅力をおすすめ分け」で学んだこと、自分達が取り組んでいるテーマ、夏休み以降の活動予定などを発表。2年生の助言を求めました。2時間目は2年生が取り組んでいる課題について発表しました。コースの中で、学年を越えて交流が出来、よい刺激になったことでしょう。各学年のテーマには下記の通りです。

丹 BALI では、知の探究コース・一般クラスともに講座ごとに集まって中間発表を行いました。今回は「最初にテーマを設定した理由」「講師の方からの助言を受けて考えた事」「今後の展望・活動計画」という内容で発表しています。どの講座でも、目的、対象、計画すべてにおいて具体化が進んでいると報告を受けました。講師の方々から、さらにアドバイスを受け、夏休みにはそれぞれの計画に従って、フィールドワークに出かけたり、文献調査を進めたりしていく予定です。

探究 I

農業体験	アスレチック観光	移住者	鹿バーガー	丹波三宝 おいしさ
丹波に人を集める	丹波三宝 スイーツ	丹波×歴史ツアー		

探究 II

スタディサプリの利用方法に対する効果	柏原高校英語改革	カンボジアの教育の改善に向けて	丹波市を変えるまち歩き	授業形態と学力向上
パートナーシップ	HSP について	言葉のふるさと 方言	川裾祭りとホトケドジョウ	ペットの殺処分の改善方法の提案

